

第52回

「地球温暖化」をはじめとする環境問題がますます身近になる一方で、世界の国々が賛同できる国際枠組みの構築は困難な状況にあります。

このような状況下で対策が急がれる中、国際社会はどのように取り組むべきなのでしょう。

CSRの最先端アメリカでの実体験をもとに日本企業向けのCSRコンサルティングを行うコーポレートシチズンシップ代表の雨宮氏から世界で行われている地球環境問題解決への取り組み等について、ご紹介いたします。

コーポレートシチズンシップ 代表取締役 雨宮 寛氏



グリーンプレナー(環境起業家)とキリバス共和国

本寄稿で過去紹介をしておりますハーバード大学のサステナビリティ（持続可能性）のイニシアティブにつきまして、最近、同大学の卒業生で環境に関連する事業を行う起業家に焦点を当てたウェブページが開設されましたので、ご紹介したいと思います。



すでに、15以上の環境起業家のストーリーが集められています。今回は、2つの環境起業家のストーリーを紹介します。一つは、公園にLEDのブランコを設置する活動です。この活動は、ハーバード大学デザイン大学院の卒業生でマサチューセッツ工科大学（MIT）の建築学部長が夫と一緒に営む建築設計事務所（「Höweler + Yoon Architecture」）で行ったプロジェクトです。ボストン市の南ボストン地区Dストリートにある小さな公園に、20のLEDで発光するブランコを設置しました。

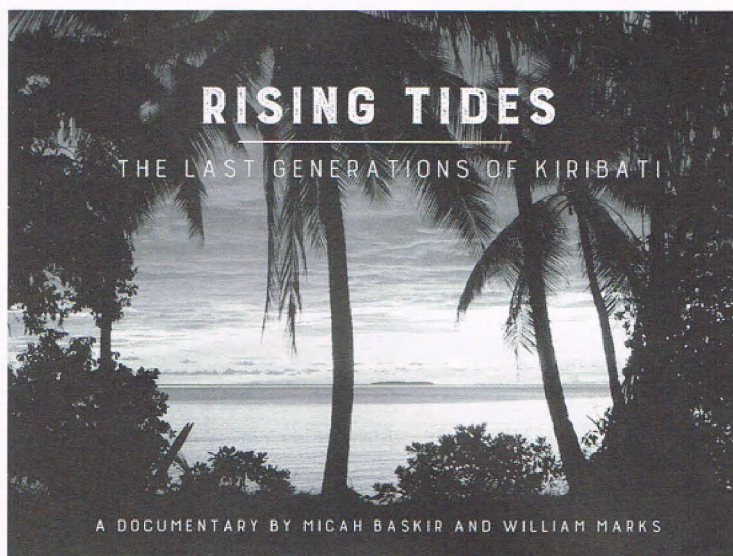
（出所：ウェブサイト<http://harvardmagazine.com/2015/06/the-couple-who-are-transforming-boston-s-landscape> 写真撮影者：John Horner）

この公園はボストンの中心部から車で10分ほどの距離にあるコンベンションセンターの近くにあります。ここは港湾地区のため、倉庫やオフィスが建ち並んでいて、日中や夕刻時には多くの人々が集まってきます。この写真のように、仕事帰りの人々がリラクセスできるわずかな時間を得にブランコに座りにきます。このようにLED照明が点くのは午後7時半～10時半の3時間ですが、たくさんの人々が来園するそうです。幻想的

な光景がオフィス街に浮かび上がるようですが、残念なことに、このプロジェクトは期間限定のもので、20基のLEDブランコは10月に撤去となる予定です。

しかし、このLEDブランコの評判を聞きつけたフロリダ市やシンガポール、フランスの外国の自治体からLEDブランコを設置したいとの依頼が舞い込んでいるようで、同事務所はLEDの普及に向けた活動を継続していく予定です。

もう一つの取り組みは、太平洋の真ん中に浮かぶキリバス共和国についてです。キリバス共和国は、ハワイから真南に位置し、赤道直下の諸島です。近年の温暖化による海抜上昇の影響を受け、現在同国で暮らしている人々の世代の間にキリバス共和国は水没してしまうであろうとされているそうです。この現状を打破しようと、刻一刻と迫る水没の危機をドキュメンタリー映像として残しておこうと立ち上がったのが、同大学卒業生のウィリアム・マークスです。ウィリアム・マークスは、友人の映画プロデューサーと組んで、人類史上最初に消滅するであろう国の現状を映像に残すことにしました。



(出所：ウェブサイト<http://green.harvard.edu/news/documenting-climate-changes-first-major-casualty>)

この映像制作のための資金はクラウドファンディング (<https://www.kickstarter.com/projects/2037421542/rising-tides-the-last-generations-of-kiribati/description>) を通じて集めることを決めました。6月24日にスタートした資金調達チャレンジは、7月24日に目標額(17,000米ドル)を大きく上回る23,328米ドル(約290万円)を集めることができました。すでに、ドキュメンタリーの予告映像がウェブサイトからご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

(映像のアドレスです：https://d2pq0u4uni88oo.cloudfront.net/projects/1844981/video-553985-h264_high.mp4)

この二つの取り組み以外にもユニークな発想で、環境問題に取り組む起業家の情報が掲載されています。環境問題の啓もう・啓発やリサイクルやイノベーションを通じて直接的な商品やサービスにつながるものまで参考になるストーリーも掲載されておりますので、ぜひチェックしてみてください。

略歴

コーポレートシチズンシップ代表取締役。DWMアセット・マネジメント；DWMインカムファンズ日本代表。明治大学公共政策大学院および法政大学現代福祉学部兼任講師。CFA協会認定証券アナリスト。NPO法人ハズオン東京理事。コロンビア大学ビジネススクール経営学修士およびハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。クレディ・スイスおよびモルガン・スタンレーにおいて資産運用商品の商品開発を担当。2006年コーポレートシチズンシップを創業。「あなたのTシャツはどこから来たのか？」(ピエトラ・リポリ著 東洋経済新報社)「暴走する資本主義」「格差と民主主義」(ロバート・ライシュ著 東洋経済新報社)「ジェンガ 世界で2番目に売れているゲームの果てなき挑戦」(レスリー・スコット著 東洋経済新報社)などを翻訳。「アショカDVD・社会起業家シリーズ」監修。